

● 授業計画

1年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第3	火曜	4限	リハビリテーション医学 特論	障害の概念とその分類方法、障害の評価法、リハビリテーションの技法とその種類、非侵襲的大脳刺激法などのニューロリハビリテーション、神経生理学的検査を理解する。	佐伯	カンファレンス ルーム
6月 9月 12月 3月	第3	月曜	4限	リハビリテーション専門医 養成講座	人体各器官の構造と機能、リハビリテーション医学に関連する病態・疾病の診断・治療方法について概説する。	佐伯	カンファレンス ルーム

2年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第3	火曜	4限	リハビリテーション医学 特論	嚥下機能評価、痙縮の評価と治療、高次脳機能障害に対する神経心理学的評価、三次元動作解析、障害者の職場復帰支援について理解する。	佐伯	カンファレンス ルーム
毎月	第2 第4	火曜	4限	リハビリテーション医学 演習	リハビリテーション技法として重要な理学療法・作業療法・言語聴覚療法・義肢装具療法・心理療法について、その内容と適応を演習を通じて学び理解を深める。	佐伯	カンファレンス ルーム
毎月	第1 第2 第3	火曜	2限	リハビリテーション医学 実習	リハビリテーション医学研究において重要である代表的なリハビリテーション技法を習得する。更に、これらを用いた研究モデルの構築方法を学ぶ。	佐伯	大学病院リハ 科外来・訓練 室
6月 9月 12月 3月	第3	月曜	4限	リハビリテーション専門医 養成講座	機能・形態障害、活動制限、社会参加制約に関する評価方法と関連要因について概説する。	佐伯	カンファレンス ルーム

3年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第2 第4	火曜	4限	リハビリテーション医学 演習	リハビリテーション技法として重要な理学療法・作業療法・言語聴覚療法・義肢装具療法・心理療法について、その内容と適応を演習を通じて学び理解を深める。	佐伯	カンファレンス ルーム
毎月	第1 第2 第3	火曜	2限	リハビリテーション医学 実習	神経生理学的検査など、機器を用いた評価や治療方法を習得し、測定・評価など研究への応用方法を学ぶ。	佐伯	大学病院リハ 科外来・訓練 室
毎月	第2 第4	木曜	4限	リハビリテーション医学 論文指導	種々のリハビリテーション技法を用いて得られた結果を論文としてまとめて、障害の観点から、心身機能・身体構造ならびに活動や社会参加を総合的に理解する。	佐伯	カンファレンス ルーム
6月 9月 12月 3月	第3	月曜	4限	リハビリテーション専門医 養成講座	理学療法・作業療法・言語聴覚療法・装具療法、福祉用具について概説する。	佐伯	カンファレンス ルーム

4年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第2 第3	火曜	2限	リハビリテーション医学 実習	機能評価・活動評価・社会参加評価法を習得し、産業医学および社会医学的側面からのアプローチ方法について理解を深める。	佐伯	大学病院リハ 科外来・訓練 室
毎月	第2 第4	木曜	4限	リハビリテーション医学 論文指導	種々のリハビリテーション技法を用いて得られた結果を論文としてまとめて、障害の観点から、心身機能・身体構造ならびに活動や社会参加を総合的に理解する。	佐伯	カンファレンス ルーム
6月 9月 12月	第3	月曜	4限	リハビリテーション専門医 養成講座	包括的リハビリテーション、医療福祉に関わる専門職種、チームアプローチ、リハビリテーションに関わる制度と社会資源について概説する。	佐伯	カンファレンス ルーム